

# 小学校入学式前日に… 6歳男児、トラックにはねられ重体

2015年4月8日(水)17時58分

8日午後3時過ぎ、熊本県で自転車に乗っていた6歳の男の子がトラックにはねられ、ドクターヘリで病院に搬送されたが意識不明の重体。男の子は9日、小学校の入学式を控えていた

## 運転ミスで死亡 急増！

- ◆長距離運転の場合は、適切な休憩と気分転換
- ◆運転に集中：カーナビ、スマートフォン、テレビは厳禁
- ◆スピードの出し過ぎ：複数の同乗者⇒危険意識の薄れ

荷台からの転落、手足の挟まれ事故に注意！

バック時は 降いて確認 乗っても確認

2時間ごとに、15分休憩！

追突、玉突き事故を防ぐ 交差点手前で止まる時は、車1台分のスペースを空けて止まる

交差点 「右左確認／よ～し！」

## 生活道路の事故死半減＝ビッグデータ活用、速度抑制

時事通信 4月8日(水)18時29分

国土交通省は8日の社会資本整備審議会（国交相の諮問機関）部会で、生活道路で起こる交通事故の死者を削減するための戦略案を示した。死者数を2013年の2184人から半減させるため、車の走行状況を蓄積した膨大な情報「ビッグデータ」を使って事故の起きやすい箇所を割り出し、市町村と連携して抜け道の走行速度を落とす道路構造に変えることが柱。

## 「ボーッとしていた」

横断の高齢女性、無免許運転のクルマにはねられ死亡

2015/04/08 宮城県警察本部 特別編集

4日午後7時30分ごろ、宮城県の県道で、自転車を押しながら歩で道路を横断していた78歳の女性に対し、交差進行してきたワゴン車が衝突する事故が起きた。女性は収容先の病院で死亡。警察はクルマを運転していた32歳の男を逮捕している。現場は、横断歩道や信号機は設置されていない。後の調べで無免許であることも発覚し、道路交通法違反（無免許運転）容疑でも調べを進めている。男は約8年前に違反累積で免許取消処分を受けて以来、無免許運転を続けていたとみられる。聴取に対しては「ボーッとしていた」と供述している。

## 信号交差点、右折時、横断歩行者はねる

交差点の横断歩道 警察署長はねられ重体

2015年4月8日(水)11時4分

7日午後8時45分、仙台市で、交差点の横断歩道を渡っていた宮城県警の署長（52）が乗用車にはねられた。署長は病院に運ばれたが、意識不明の重体。同署は自動車運転処罰法違反（過失運転致傷）容疑で、車を運転していた会社員の男性容疑者（53）を現行犯逮捕した。容疑を認めているという。現場は信号機がある交差点。車が青信号で右折して県道に出た際、署長をはねた。署長は帰宅途中だった。容疑者は「（署長に）気付かなかった」と話している。

## 「前日に酒は飲んだが、アルコールは抜けていたと思った」

札幌 酒気帯びで高速20キロ逆走＝会社員の28歳男逮捕

2015年4月8日(水)12時56分

酒気帯び運転をしたとして、北海道警高速道路交通警察隊は8日、道交法違反（酒気帯び運転）容疑で、会社員の男性容疑者（28）を現行犯逮捕した。同容疑者は高速道路を約20キロ逆走していたが、同隊によると、「前日に酒は飲んだが、アルコールは抜けていたと思った」と話しているという。